



おかげ様で、創業85年

12  
月号

いつもありがとうございます！



月刊

# 商売繁盛のツボ

本誌は、いつもお世話になっているクライアント様、名刺交換をさせて頂きました皆様にお送りしております。



発行:晃南印刷株式会社・DICアルファ 〒322-0025 栃木県鹿沼市緑町3-8-33

会社  
案内

↑売上げUP↑

販売  
促進

## 年にわたりリピーターを釘付けにする方法 クーポン付きカレンダー

そもそもクーポンを発行する目的は、来店の動機づけです。「最後のひと押し」としてクーポンがあります。そういう意味では「クーポン付きカレンダー」は、クーポンの「クーポンらしい使い方」ではないでしょうか。

「クーポン付きカレンダー」は、冊子型のミニカレンダーに、各月1~2枚のクーポン券をつけたものです。カレンダーにクーポンがついただけ。ただそれだけなのですが、これは絶大なパワーを持った販促ツールです。このクーポン付きカレンダーの主役は、クーポンではなくカレンダーです。もちろん、普通のカレンダーではなく、御社独自のオリジナルカレンダーですから、店舗のキャンペーン曜日、月ごとのセール開催日、季節ごとのおすすめ商品の情報、月ごとにお客様に伝えたい豆知識……そのほか盛り込みたい情報を山ほど盛り込んだ、楽しいカレンダーを作成しましょう。

広告のぎっしり入ったカレンダーなど使うだろうか、という疑問があるかと思います。ところが、実は結構「広告の入ったカレ

ンダー」は使われているのです。銀行や保険会社、カードィラーなどからもらったカレンダーを使う人も多いでしょう。さらに都合が良いのが、カレンダーは、毎日眺めるものだということです。そして、先の予定まで一度に見ることができます。この「毎日眺めて先の予定を意識する」ということが、クーポン販促とすこぶる相性が良いのです。毎日見るカレンダーがお客様の手元にあれば、店舗のことを忘れられてしまうことはありません。しかもこのカレンダーは、キャンペーンや季節ごとの情報を逐一アナウンスしてくれます。そこに「最後のひと押し」としてクーポンがあれば、「それじゃ、来週のキャンペーンに合わせて行ってみようかな」という具合に足が向くこともあるはずです。ちょうど年末のあいさつ回りやキャンペーンを検討される頃だと思います。クーポン付きカレンダーは、年度末や年末にこそ本領を発揮するツールですから、ぜひ検討してみてはいかがでしょうか。

スカイブレジャー株式会社 専務取締役  
石橋 拓也 (いしばし たくや)



中小企業のプランディングと販促の支援を行っている専門家。東邦大学非常勤講師。著書に「販促の反則技33」。

↓コストダウン↓

経費  
削減

## 故障はどう対処していますか？

故障は突然やってきます。

先日妻から「掃除機が壊れたから急いで新しい掃除機を買って」とメールが来ました。出来るだけ安い物をと家電量販店とネット通販を物色して買ったのですが、その数日後有名テレビ通販でさらに1万円安いのを見つけたときはちょっとショックでした。

工場には生産設備、オフィスにはパソコンやコピー機といずれは故障する機械が必ずあります。

買い替えには費用が発生します。今使っている機械は出来るだけ長く使いたい。だからと言って壊れるまで使い続けて、壊れてから新品に買い替えたり部品交換しようと考えていませんか。

確かに壊れるまで長く使えば買い替え費用は少くなります。しかし、新しい機械はすぐに手に入りません。掃除であれば1、2日はやらなくともいいかもしれません。しかし、パソコンや

株式会社しくみカイゼン研究所 代表取締役  
若井 吉樹 (わかい よしき)



中小企業を中心に儲かるしくみ改善のコンサルを行なう。「世界一わかりやすいコスト削減の授業」など著書多数。

コピー機はそうはいきません。レンタルしたりコンビニなどでコピーしなければなりません。そのため余計なお金や手間が発生します。

工場だと生産できずに納期遅れ、下手をすれば売上を失うかもしれません。

そこで多くの工場では機械が壊れてから対処する事後保全ではなく、壊れる前に対処する予防保全が行われています。

予防保全には期日を決めて定期的におこなう定期保全と、異音や振動など異常を察知したらおこなう予知保全があります。交換費用をケチるばかりに余計な費用や売上機会を逸することがないように御社も予防保全をしてみませんか。

社長向けに「利益を生みだすカイゼンのポイント」をまとめた小冊子が出来上がりしました。ご希望の方は03-3449-7358に住所・会社名・氏名と共に小冊子希望とお伝えください。



## ちょっとだけ角度を変えるだけでも インターネットで話題になり繁盛する?

先日、有馬温泉に旅行に行ってきました。有馬温泉はぱりぱりとした口当たりの炭酸せんべいが有名です。30枚程度で600円なので社内、取引先、友人などへのお土産にも気軽に買ることができます。30枚600円なので1枚約20円程度ですが、有馬の温泉街を歩いていると「なま炭酸せんべい」というのを見かけました。見ていると「出来立ての炭酸せんべい」を食べることができ、出来立てはふにやふにやしていて、とても新鮮な食べ応えでした。そして価格が3枚で100円。通常の値段と比べると約1.5倍の金額です。もちろん手間がかかるということもあるかもしれません、利益率もそれなりにいいはず。そしてTwitterなどを確認してみると、定期的につぶやかれて一定の話題性がありました。このようなことに限らず、インターネット上ではちょっと角度を変えるだけで話題になることは多々あります。例えばラーメン屋に張られた張り紙、看板広告、通販で届く商

株式会社スマートアレック 代表取締役  
河井 大志 (かわい だいし)  
WEBマーケティングディレクター。著書に「SEO対策 検索上位サイトの法則 52」他がある。



品の中に入っている同封のお手紙。。。ありきたりのことをしてもスルーされるのが現代ですが、ちょっと変わったことをするといい意味で話題になり知名度があります。もつとうまくいければテレビに取り上げられることもあります。これはインターネットが発達し、SNSが身近になった事例でしょう。もし雑貨店という昔ながらの商売を営んでいた場合、「左利き専用コーナー」などを常設するなどの工夫をしておけば、SNSで発信されるかもしれません。美容室を経営している場合、パーマの待ち時間に「シャンパン飲み放題1000円」を振る舞うというイベントを期間限定で行ってもいいでしょう。普段の業務やサービスの中で「意外性のあること」「普通はこんなことしないよねと思われること」は多少コストがかからずPR効果が見込めますし、もしかすると生炭酸せんべいのように、普通で販売するよりも利益率が高くなる場合もあるかもしれません。とにかく「話題性になることは話題にしたい」というのがインフルエンサーの考え方であり、その考えが一般の人にも根付いてきているのです。



## 正しい印刷物の作り方 ～看板編～

印刷物は正しく作って正しく使えば効

果はしっかりと出ます。印刷物毎に正しい

作成方法や使い方を説明していきます。今

回は看板です。印刷物?って思われるかもしれません、看板も情報伝達物だという意味では同じです。あなたの会社では看板は何力所ありますか?

少なくとも会社の前に社名が書いてある看板は1つはあると思います。他にも道にある野立看板、JRの駅にある看板、野球場やサッカースタジアムにある看板など毎日何かの看板を見ていると思います。その看板すぐに思いつく看板は何枚ありますか?意外に印象に残る看板は少ないと思います。私は仕事柄気にして見ているので印象に残った看板は写真を撮つたりして保存しております。看板を製作する上で大事なことは、

1.何を訴えたいのかを考える

感動会社楽通 代表  
田村 慎太郎 (たむら しんたろう)



自らも印刷物お客様を元気にし、印刷業界を元気にするための支援活動を行なう。全国で講演活動を展開中。

2.訴えたい内容を瞬時にどう伝えるかを考える(ビジュアル化)  
3.どこから見えたときにわかりやすいのか実際の掲示する場所で確かめる。ということです。瞬時に伝わる看板は色が鮮やか、文字が大きい、内容が単純でわかりやすい、インパクトがあるようなデザインにする。など工夫をしている看板が目に止まりやすいのです。今、お使いの看板もこれを機に見直されてはいかがでしょうか?今、求人対応でも会社の前にインパクトのある看板を付けて前を通る人に印象付けたりしている会社もあります。必要な情報をただ伝えるだけではなく、時にはイメージ付けにも看板が一役買ってくれます。これからは会社もお客様に伝わるイメージとインパクトが大事な時代です。だからこそ看板を上手く有効活用してもっとたくさんの人に知つてもらう活動をしてみませんか?

★弊社ホームページより「商売繁盛のツボ」と別紙「校正ノート」のバックナンバーをご覧頂き、お役に立てましたら幸いです。<https://ko-nan.co.jp/>

今月の…  
晃南印刷  
最新NEWS!  
見本パンフレットご請求下さい。

受付中

お問い合わせはお気軽に。 ☎ 0289-62-4141

✉ clue@ko-nan.co.jp

今後、本誌が不要な場合は、お手数ですが会社名・FAX番号を明記の上ご返信ください。FAX 0289-62-2952

会社名・団体名 ( )  
FAX番号 ( ) □今後は不要

売れる広告・デザイン・販促商社 栃木県フロンティア認証企業  
**晃南印刷株式会社**

•企業PR支援事業  
Design and Information  
for marketing and Communication  
**DIC アルファ**